

公共施設等総合管理計画（改訂案）パブリックコメント実施結果

意見募集期間 令和4年2月14日（月）から令和4年3月11日（金）まで

意見提出者 2名

意見番号	頁	該当箇所	市の考え方
1	-	<p>この計画書には道の駅について何も書かれていませんが、老朽化している公共施設がたくさんある中で、絶対に必要というものではない道の駅を新規建設することは納得ができません。</p> <p>道の駅建設に何十億円もつぎ込むのであれば、小中学校や保育園の建て替えに費用をまわすべきです。</p>	<p>公共施設等総合管理計画は、現在保有する公共施設等を対象とした計画であり、公共施設等の更新、修繕などを総合的、かつ、長期的な視点から検討するものです。</p> <p>そのため、今後の新規建設事業については考慮しておりませんが、ご意見として参考にさせていただきます。</p>
2		<p>PFIで民間のノウハウを生かした施設の建設・運営が書かれていますがPFI方式を導入すれば、毎年建築物への償却費用と管理運営の経費負担が発生します。</p> <p>建築物の償却費用は、民間が調達し建設に使った費用に利子を上乗せし、税金から契約年間にわたって支払うこととなります。一度に大きな財政支出をしなくて良いことは自治体にとっては魅力的なのですが、高い利払いをすることになるのではないのでしょうか。</p> <p>民間会社と長期間にも亘る契約を結ぶというのは、その間色々な事情から見直しが必要になったとき、大きな桎梏になるのではないかと危惧します。</p> <p>運営する民間会社の経営が破綻することも考えられます。契約解除等の必要が生じたときに、大きな財政負担が発生するのではないかと心配です。</p>	<p>PFIは、民間事業者の資金・ノウハウを積極的に活用し、公共施設等の維持・運営に係る経費を縮減するとともに、質の高い公共サービスを持続的に提供することを目的とした公共施設の管理方法の一つです。</p> <p>また、一度に大きな財政支出を伴わず、さらに仕様発注方式ではなく性能発注方式を採用することで事業コストの削減が期待される一方、需要の変動、物価や金利変動等の経済状況の変化、事故、計画の変更、天災等、様々な予測できない事態により損失等が発生するリスクがあります。これらのメリット・デメリットを総合的に判断した上で、事業ごとに導入を検討してまいります。</p>